

# カボタージュ規制等について

---








令和3年9月21日  
国土交通省海事局

# カボタージュ制度について(船舶法第3条)

- 国家主権・安全保障の観点から、自国内の貨物又は旅客の輸送は、自国の管轄権の及ぶ自国籍船に委ねるべきとの国際的な慣行として確立した制度。

○ 船舶法（抄）（明治三十二年法律第四十六号）

第三条 日本船舶ニ非サレハ不開港場ニ寄港シ又ハ日本各港ノ間ニ於テ物品又ハ旅客ノ運送ヲ為スコトヲ得ス但法律若クハ条約ニ別段ノ定アルトキ、海難若クハ捕獲ヲ避ケントスルトキ又ハ国土交通大臣ノ特許ヲ得タルトキハ此限ニ在ラス

	アメリカ	カナダ	フランス	ドイツ	イタリア	スペイン	中国	韓国	日本
									
カボタージュ規制	あり	あり	あり※	あり※	あり※	あり※	あり	あり	あり

※ EU加盟国籍の船舶は、EU域内における輸送が可能。

- 海洋基本計画（閣議決定）において、カボタージュ制度の維持を明記。
- こうした制度趣旨等を踏まえ、外国籍船による自国内の貨物又は旅客の輸送については、特許を付与した場合にのみ認めている。

一般に、

- 利用可能な日本籍船による輸送サービスが存在しないか（日本籍船への転籍の可能性を含む）
  - 外国籍船の投入が内航輸送事業者に影響を与えないか
- といったことなどを考慮し、個別の事例ごとに審査。